

四島のかけ橋

第57号
平成27年9月30日

(水曜日)

発行所
北方領土返還要求運動
神奈川県民会議
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
TEL 045-210-1111 内線3618
発行人 綾井 祐一



平成27年度
北方領土返還要求運動神奈川県民会議総会

平成27年度総会

平成27年度役員名簿

役職名	氏名	団体等の職
会長	土井りゅうすけ	神奈川県議会議長
副会長	白石俊雄	日本労働組合総連合会神奈川県連合会顧問
	石井紀彦	日本青年会議所関東地区神奈川県ブロック協議会会長
事務局長	早坂公幸	日本労働組合総連合会神奈川県連合会副事務局長
理事	塚原良一	神奈川県商工会議所連合会専務理事
	二宮務	神奈川県農業協同組合中央会常務理事
	松尾美智代	神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長
	井上早苗	川崎市地域女性連絡協議会顧問
	有波良枝	横浜市女性団体連絡協議会副会長
	綾井祐一	北方領土問題対策協会神奈川県推進委員
監事	高橋征人	神奈川県漁業協同組合連合会代表理事会会長
	嶋田幸雄	神奈川県中小企業団体中央会専務理事

午後三時三十分、神奈川県民局総務室 杉山 副会長(日本労働組合総連合会)の辞で始まり、白石 副会長(日本労働組合総連合会)の挨拶で始まる。役員名簿のとおり

北方領土返還要求運動神奈川県民会議 平成27年度総会を開催

北方領土返還要求運動神奈川県民会議では、七月十五日(水)午後三時三十分より、横浜市中区山下町の「ワークピア横浜」三階会議室「いちよう」において、平成二十七年総会を開催しました。

新会長に

土井りゅうすけ県議会議長を選任

問が議長として会議を進行しました。

第一号議案役員選任については、選出母体の役員改選により、会長には、前神奈川県民議会議長の向笠茂幸氏に替わり、先の県議会で新たに神奈川県民議会議長に就任した土井りゅうすけ氏を、副会長には、前日本青年会議所関東地区神奈川県ブロック協議会会長の清田祐介氏に替わり、同会長の石井紀彦氏を選出しました。

また、任期満了による退任に伴い、日本労働組合総連合会神奈川県連合会顧問の白石俊雄氏以下二名をそれぞれ役員に選出(再任)しました。(新役員は、平成二十七年役員名簿のとおり)

次いで、第二号議案平成二十六年事業報告、第三号議案平成二十六年度収支決算及び監査報告、第四号議案平成二十七年事業計画(案)、第五号議案平成二十七年収支予算(案)を全会一致で承認しました。

◇土井りゅうすけ 会長◇

神奈川県民議会議長(川崎市多摩区選出)。平成十一年に初当選以来、五期当選。この間、建設常任委員会、安全安心・基地周辺等対策特別委員会、総務企画常任委員会、ヘルスケア・ニューフロンティア政策調査特別委員会の各委員長及び自由民主党神奈川県民議会議員団団長を歴任。平成二十七年五月、神奈川県民議会議長に就任。神奈川県出身。五十六歳。

会長就任にあたって

神奈川県民議会議長 土井りゅうすけ



ただいま会長を仰せつかりました県議会議長の土井りゅうすけ様へ、誠にありがとうございます。

皆様方と共に北方領土返還という大きな目標に向かって、県民挙げての総力戦の運動であるという理解のもと尽力してまいりたいと考えております。本日で総会が三十一回目を迎え、長年にわたって

北方領土の返還に向けて、皆様方が熱意をもって取り組んでこられたことに敬意を表します。今年には戦後七十年という節目の年であるにもかかわらず、未だ北方領土の返還がなされてないという事は、誠に遺憾なことでもあります。この七十年さまざまな動きがロシアに対してありましたが、残念なことに、二度目のプーチン大統領の就任以降は、日ロ協議は膠着状態であり、その間、国民の視線は北方領土よりも尖閣や竹島の方に向いているような現状があると認識しております。

この六月に外交交渉が動きだしたようで、プーチン大統領の訪日やさまざまな対ロ外交が展開されると思いますが、これをよい機会だと捉えて、今以上に県民運動を盛り上げていく必要があると考えております。

皆様方からのご指導を仰ぎながら、この運動が大きくなるといえるよう県民にこの問題について知っていただき、県民と心がつながるよう皆様方と共に、取り組んでまいりたいと考えております。

北方領土返還が、本当に手に届く身近にあるという思いで、運動をより一層推進してまいります。

灯台

北方領土問題、ロシア側が交渉拒否、日ロ外相会談「岸田外務大臣がロシアを訪問しロシアのラブロフ外相と会談し北方領土問題について一定の成果があった」と発表、会談後ラブロフ氏は「北方領土問題については協議しなかった。協議したのは、平和条約締結問題だ」と述べ、日本と北方領土交渉を行うことを拒否する姿勢を鮮明にした。また「ロシアのメドベージェフ首相が八月二十二日、北方領土の択捉(えとろふ)

島を訪問し、領土問題で日本に譲歩する余地が一切ないことを示した。ロシア政府はこれに先立つ七月一日、排他的経済水域内でのサケ・マス流し網漁を来年一月から禁止する漁業・水産資源保全法の改正法を成立させた」と発表した。明治以降の伝統ある北洋漁業に事実上、終止符が打たれることになり、ロシアの反日姿勢が際立ってきた。」との報道もあります。

このように、北方領土返還問題は日を追うごとに難しくなってきた。国による返還交渉は粘り強く続けてもらうと同時に、民間による外交加を期待します。(綾井)

北方領土返還要求運動神奈川県民会議の 広報啓発事業

北方領土返還要求運動神奈川県民会議では、県民一人ひとりが北方領土問題への関心と理解を深め、北方領土返還要求運動に対する県民世論のさらなる高揚を図るため、様々な広報啓発活動を行っています。

普段行っているホームページによる広報に加え、八月と二月の北方領土返還運動全国強調月間には、パネル展、啓発懸垂幕の掲出、電車・バスの車内広告など重点的に広報啓発活動を行っています。

パネル展

例年二月に実施しているパネル展ですが、今年度は若い世代にもご来場いただくため、学校の夏休み期間の八月十七日(月)～八月十九日(水)に、横浜駅近くのかながわ県民センター一階 展示場で実施しました。「北方領土問題とは」、「北方領土の歴史」、「北方領土の返還を求めて」等のテーマを扱った北方領土問題に関するパネルと、北方領土返還要求運動神奈川県民会議の活動を紹介するパネルを展示したほかビデオを上映して北方領土問題の紹介を行いました。



入場者の様子

また、県民会議の活動を記載した四島(しま)のかけ橋や資料の配布、署名活動の実施、情報提供登録の受付を行いました。三日間の来場者は二百二十三名で、七十名の方に署名いただきました。来場者の関心が非常に高いことがうかがえました。

啓発懸垂幕

また、県民会議の活動を記載した四島(しま)のかけ橋や資料の配布、署名活動の実施、情報提供登録の受付を行いました。三日間の来場者は二百二十三名で、七十名の方に署名いただきました。来場者の関心が非常に高いことがうかがえました。

電車・バスの車内広告

北方領土返還運動全国強調月間である二月に実施しています。平成二十七年二月は、二月一日から二月二十八日まで、相互線の車内ドア上部に設置されているトレインビジョン及び神奈川中央交通の横浜営業所、舞岡営業所、相模原営業所、藤沢営業所エリアのバス車内の液晶モニターで一回三十秒間の広報を行いました。

タダコピ

大学構内に設置されている、専用コピー機の、コピー用紙裏面に広告を掲載することで、学生はタダでコピーができるというものです。裏



啓発懸垂幕

北方領土の日と北方領土の歴史について

二月の北方領土返還運動全国強調月間には、北方領土返還要求運動の一層の推進を図るために重要な日である「北方領土の日(二月七日)」があります。「北方領土の日」は江戸時代に調印された条約の締結日が由来となつていますが、今回は、返還要求の根拠でもある「北方領土の歴史」についても併せて確認していききたいと思います。

北方領土の歴史

日本の人々が北方の島々を知ったのは、今から三六〇年以上も昔のことだといわれています。一六三五年(寛永十二年)、北海道を支配していた松前藩は、北海道全島及び千島、樺太を含む蝦夷(えぞ)地方の調査を行いました。一六四四年(正保元年)の幕命により、藩から提出された国絵図に基づいて幕府が作成した日本総図(いわゆる「正保御国絵図」)には、「くなしり、えとほろ、うるふ」などの島名がはつきり記載されています。一七九八年(寛政十年)には、大規模な巡察隊が

二月七日は「北方領土の日」

日魯通好条約

一八五五年(安政元年)のこの日、日魯通好条約が調印されたことにちなみ、一九八一年(昭和五十六年)に北方領土返還要求運動の全国的な盛り上がりを図るために、閣議了解により設定されました。毎年、「北方領土返還要求全国大会」が東京で開催されるほか、この日を中心として全国各地で講演

国境に関する条約

派遣され、近藤重蔵は最上徳内と共に国後島、択捉島を調査し、択捉島に「大日本恵登呂府」の標柱を建てました。また一七九九年から一八〇〇年にかけて、近藤重蔵は高田屋嘉兵衛らと共に、再び国後島、択捉島に渡り択捉島に本土の行政を移入した。この条約では、日本に譲渡される千島列島の島名を一つ一つ挙げていますが、列挙されている島は得撫島以北の十八の島であつて、歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の北方四島は含まれていません。

ポーツマス条約

一八七五年(明治八年)、明治政府は、樺太千島交換条約を結び、樺太を放棄する代償としてロシアから千島列島を譲り受けました。この条約では、日本に譲渡される千島列島の島名を一つ一つ挙げていますが、列挙されている島は得撫島以北の十八の島であつて、歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の北方四島は含まれていません。

サン・フランシスコ平和条約

一九五一年(昭和二十六年)、日本はサン・フランシスコ平和条約に調印しました。樺太は今までも

ポーツマス条約

一八七五年(明治八年)、明治政府は、樺太千島交換条約を結び、樺太を放棄する代償としてロシアから千島列島を譲り受けました。この条約では、日本に譲渡される千島列島の島名を一つ一つ挙げていますが、列挙されている島は得撫島以北の十八の島であつて、歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の北方四島は含まれていません。

第31回 北方領土返還要求運動 神奈川県民大会

日時：平成27年11月2日(月)

18時～19時45分

場所：横浜情報文化センター 情文ホール

内容：記念講演、北方四島交流訪問事業報告ほか

皆様、ふるってご参加ください。

編集後記

◇向笠茂幸前会長一年間ご協力ありがとうございました。平成二十七年度は土井りゅうすけ県議会議長に会長就任していただきました。六月十八日議長室を訪問し会長就任をお祝いしたところ、快諾いただきました。土井議長はフェイスブックに登録利用されていて、県議会などのリアルタイム報告などをされていますのでご覧ください。◇また、北方領土返還要求運動神奈川県民会議でも県民会議の情報をホームページで提供していますので是非ご覧ください。「神奈川県北方領土」で検索するとご覧いただけます。(綾井)